

「一月の広報」こよみ
▽元日、初もうで
▽仕事始め、初荷
▽吉柳大師のおまつり
▽官公署ご用始め
▽小寒、寒入り
▽消防出せめ式
▽学校始業、初業師
▽前橋初市、だるま市
▽鏡開き
▽東・西片貝の虎蔵様
▽成人の日
▽やぶ入り
▽大寒
▽国庫記念日
▽初不動

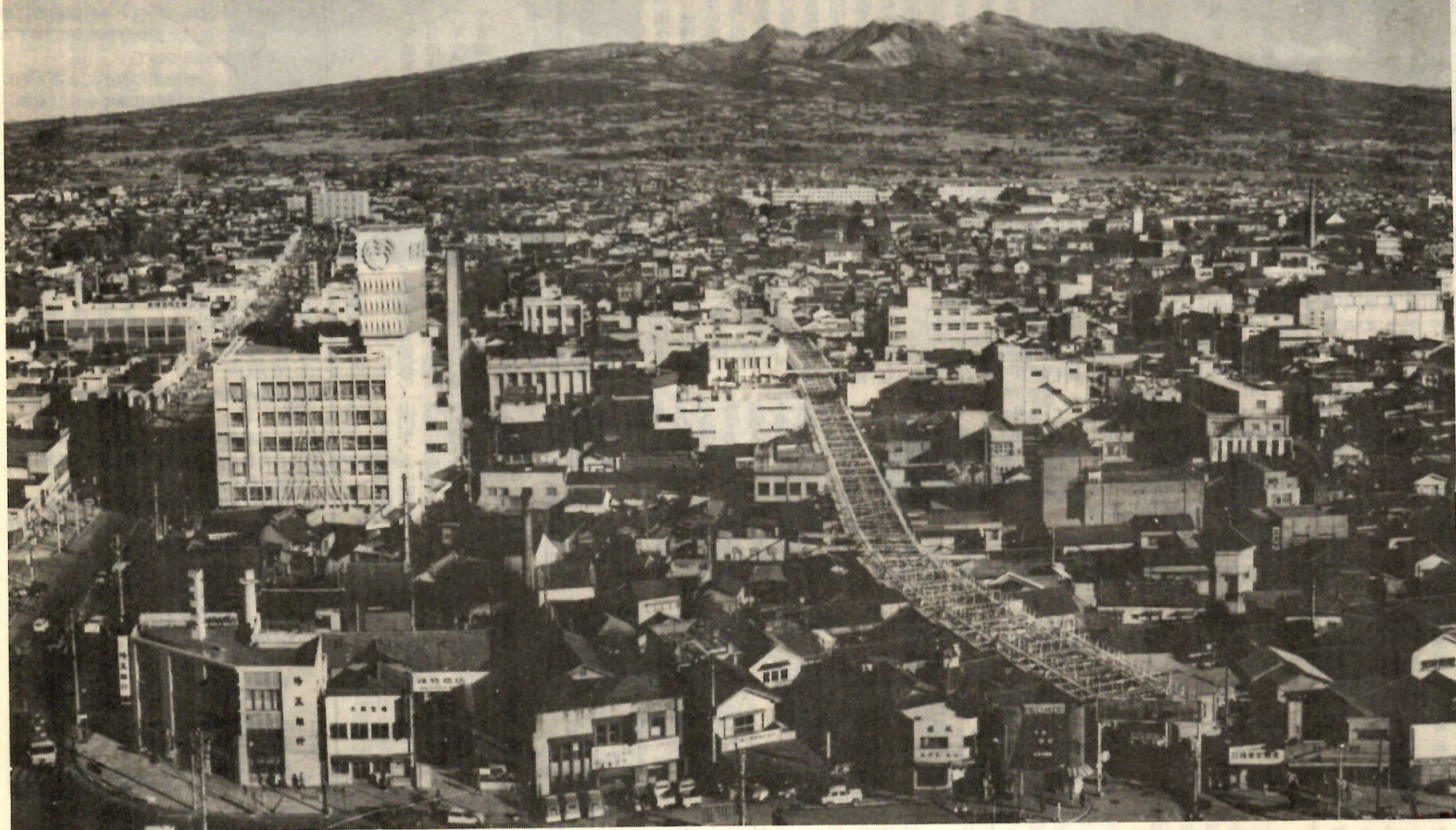
28 27 26 25 24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

前橋まえばし
No. 345号 毎月1日・15日発行
第3種郵便物認可
昭和35年7月14日

昭和41年(1966年)
1月1日
編集 総務部秘書課
発行人 石井 繁丸
印刷所 上毛新聞社
(1部金4円)

本市の人口
(40・10・1現在)
男 九五、八八八
女 一〇二、九七九
計 一九八、七五八

迎春 1966年



地方自治の確立と

市政の発展を誓いて

前橋市議会議長 長張知市郎

市民のみなさん、あけましておめでとうございます。昭和四十一年の新春にあたり本市の発展をことほぎ、あわせてみなさまのご多幸をお祈り申し上げます。

前橋市もいまや二十万の人口となり、北関東の雄都として逐年成長を上げてまいりました。新しい建設後五か年計画も、本年は四年目に入りますので、前期におとらぬ成果をあげるべく今後ますます執行機関と相対し、努力をいたしてまいりたいと存じます。

昨年の市政を顧みますと、上水道の拡張整備等先

市民のみなさん、あけましておめでとうございます。昭和四十一年の新春にあたり本市の発展をことほぎ、あわせてみなさまのご多幸をお祈り申し上げます。

前橋市もいまや二十万の人口となり、北関東の雄都として逐年成長を上げてまいりました。新しい建設後五か年計画も、本年は四年目に入りますので、前期におとらぬ成果をあげるべく今後ますます執行機関と相対し、努力をいたしてまいりたいと存じます。

昨年の市政を顧みますと、上水道の拡張整備等先



常に躍進を忘れず

前橋市長 石井 繁丸

市民各位のご協力、本年の幸多かれと心から祈願されたことと思ひます。

昨年は不況の風が吹きまくり、頭を押さえつけられる様な年各地に倒産騒ぎが起り、本当に大変な年でした幸にも前橋市には、余り深刻な倒産騒ぎもなく越年出来ましたことは市民各位の精進と計

ある産業が悪くとも、この産業でカバーすると言う工合で、税収にも予定の伸びがあり、施策を予定通り進めることが出来何よりと思つてゐる次第です。

本年は明るい希望を持ちながら景気が軌道に乗るには相当間があると

ある産業が悪くとも、この産業でカバーすると言う工合で、税収にも予定の伸びがあり、施策を予定通り進めることが出来何よりと思つてゐる次第です。

本年は明るい希望を持ちながら景気が軌道に乗るには相当間があると

両性の賜ものと心から喜んでいます。

地方自治体は、一昨年来財政の困難を加へ昨年

計画的に進めた中学校体育館の全学校設置、小

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

本市においては、その影響は受けましたが、工

都市計画も新前橋駅前

39年度決算を認定

教育の振興を図るとともに、教育に対しても積極的な施策を講ずる。⑤広域経済圏対策については、具体的に検討を進める。

事業の執行に、いふまでもなく、なかなかに苦しいかたがあります。

そこで、この金額の二分の一に相当する、百万円を財政調整基金に繰り入れ、七百九十一万七千七百六

この制度は、最も住宅火災の危
火モデル地区制度推進委員に

募集人員 二千五人

含まれております。

5、入所児童の決定方法と時期

入所申請者全員について、2月上旬末
態調査を行ない、国で定めた入所措置
基準に該当する児童で施設の定員の範
囲内とする。入所決定の時期は3月上
旬の予定で通知書により、お知らせい
たします。

市有施設

見学バスにお乗りください

2月2日6日

私たちの郷土を遊覧バスに乗って
みんなでいっしょに見学する
おとなの社会科学習です

会費は不要です

■申し込み 往復ハガキに住所・氏名および希望期日を明記のうえ市役所秘書課まで。定員100人。先着順で締切ります。

■おもな見学場所
下水処理場・ごみ処理場・市民プール・浄水場・老人ホーム寿楽園・市立女子高校・工業団地・住宅団地（午後1時から5時まで）

